

## 2019年度自転車重大製品事故情報<消費者庁公表>の収集について (自転車等研究開発普及事業)

(一財)自転車産業振興協会 技術研究所

はじめに

当協会技術研究所では、自転車等研究開発普及事業の一環として、自転車等製品の品質・安全性の向上を図り、ユーザーの自転車安全利用促進に資することを目的として、消費者庁が公表している自転車に関連する重大製品事故情報を収集し、消費者に情報提供を行ったので、その概要を報告する。

### 2019年度消費者庁公表の重大製品事故情報

消費者庁の重大製品事故情報は、消費生活用製品の製造事業者・輸入事業者からの事故報告を受けて公表されるが、公表の際、事故情報の分析を行い、事故が製品に起因して生じたものか否かで分類している。事故が製品に起因していると疑われる場合は事業者名、機種・型式、事故の内容等が、それ以外のもは事故の概要のみが公表される。

技術研究所では、消費者庁が公表した重大製品事故情報のうち、自転車関連情報については公表され次第、技術研究所のHP ([http://www.jbtc.or.jp/pro\\_accident.cgi](http://www.jbtc.or.jp/pro_accident.cgi)) に掲載して注意喚起を図っている。

2019年度に自転車に関連した重大製品事故情報として掲載した事例は359件で、2018年度の34件から10倍以上増加している。これは2019年6月24日にリコール(無償点検・改修)が開始されたハンドルロックに関する事故が77件(そのうち、リコール品による事故とされたものは41件)報告されたことと、その報道発表が契機となって2018年以前に発生した事故も多数報告された(359件のうち、2019年度中に発生した事故は98件、2018年度中に発生した事故は46件で、最も古いものでは2007年7月に発生した事故が報告されている)ためである。

359件のうち速報段階で“製品起因が疑われる”とされたものは51件であった。また、技術研究所において事故内容により分類したところ、ハンドルロックに関する事故の他には、走行中や発進時に転倒したというものが100件、車輪がロックしたというものが52件、フレームや前ホーク等の部品が破損したというものが43件、幼児用座席に関連したものが23件、火災が発生したというものが10件報告されている。

技術研究所では、その年度に報告された事故情報を製品名により分析し、前年度のデータとの比較を行っているが、前述のとおり、本年度は前年度までに発生した事故も多数報告されているため、そのままでは比較できない。そこで、2018年度と2019年度に報告された事故情報を事故発生年度によるソーティングを行い、両年度内に発生した事故情報のみでの比較を行った。事故発生年度ごとにソーティングしたものを表2～表23に示す。

それらを製品名により分析した内訳は、表1に示すとおりである。事故件数は前年度の75件に比べて98件と23件増加した。そのうち、製品に起因していると疑われる事故は25件で前年度より7件増加したが、そのうちの23件はリコールが開始されている製品により発生した事故であった。残りの

73件は、速報段階では“製品起因か否かが特定できていない事故”として公表されているが、“製品起因が疑われる事故”とされた25件の事故を含め、消費者庁、経済産業省により事故調査・原因分析を継続して行っているため、今後、事故原因が特定されたり、製品起因ではなかったとされたりする場合もある。

2019年度内に発生した事故の製品名ごとの報告内容概要〔製品名・事故内容等は表2～表23を参照〕

#### 自転車

40件の事故情報があり前年度より10件増加した。ハンドルロックのリコール品による事故が8件、それ以外の製品によるハンドルロックが3件、原因が特定できない走行中の転倒等が17件、前輪がロックしたものが6件のほか、シートピンレバーが右足に当たり負傷した、電柱に衝突した、乗車しようとしてサドル部に右足をぶつけた、スイッチを押したときに落下しそうになったライトを受け止めようとしてバランスを崩し転倒したなどの事例が報告されている。

#### 折りたたみ自転車

前年度は3件であったが、本年度は走行中に転倒し、負傷したという事故が1件報告されている。

#### 電動アシスト自転車（バッテリー火災以外）

47件の情報があり前年度より12件増加した。ハンドルロックのリコール品による事故が15件、それ以外の製品によるハンドルロックが11件、原因が特定できない走行中の転倒等が14件のほか、グリップが外れ負傷した、前輪がロックした、使用中に右手指を負傷した、バッテリーが落下し足指を負傷した、ブレーキをかけたがフェンスに衝突した、シートピンが右足に刺さったなどの事故が報告されている。

#### 電動アシスト自転車（バッテリー火災）

リチウムイオンバッテリーの充電中等の火災事例が10件あり、前年度より3件増加した。

表1 自転車関連重大製品事故情報の分析

( )内は製品起因が疑われる事故

製品名	自転車	折りたたみ 自転車	電動アシスト自転車		合計	
			バッテリー 火災以外	バッテリー 火災		
件数	2018年度	30 (9)	3 (3)	35 (5)	7 (1)	75 (18)
	2019年度	40 (8)	1 (0)	47 (15)	10 (2)	98 (25)

表1の事故内容の分類は、表2～表11の事故内容と2018年度に報告された事故情報を元に技術研究所が独自に行ったものである。このため表1の事故内容ごとの件数は表2～表11の製品名による分類に基づく件数、および前年度の報告書で示した件数とは一致しない。

## 社告（リコール等）について

2019年度に公表された自転車関連製品の社告（リコール等）は14件であった。その内訳は、前述のハンドルロックのリコールのほか、前ホーク（3件）ブレーキ（2件）フレーム、クランクセット、クランク軸、ハンドルステム、シートポストクランプ、フロントキャリア、ノーパンクタイヤのリコール、及び電動アシスト自転車のソフトウェアの不具合があり、経済産業省（[https://www.meti.go.jp/product\\_safety/recall/norimono.html](https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/norimono.html)）及び各社のHPにおいて情報公開されている。

## 事故調査・原因分析結果

前述のとおり、重大製品事故として公表された案件については、消費者庁、経済産業省により事故調査・原因分析を継続して行っており、最終的に、事故原因が特定される場合がある。当所のHPでは、調査結果が公表され次第、事故情報の更新を行っているが、“製品起因が疑われる事故”とされたものの中には、今後の製品の改良やリスクアセスメントに役立つ情報も多い。その抜粋を表24、25に示したので参考にされたい。なお、“製品に起因しない事故”、“製品起因か否かが特定できていない事故”の中にも参考となる事故事例が多く、それらについては当所のHP（[http://www.jbtc.or.jp/pro\\_accident.cgi](http://www.jbtc.or.jp/pro_accident.cgi)）にて確認願いたい。

## おわりに

消費者庁が公表している自転車重大製品事故情報を収集・整理し、それらの情報を分析した上で、必要に応じてJISの改正、技術的課題の解決、原因究明等に繋げていくことが必要であると考え。そのため、技術研究所では自転車等研究開発普及事業の一環として、今後も自転車重大製品事故情報を収集し、分析等を加えるとともに、必要に応じて事故事例が緊急性を要するもの、或いは消費者への波及が心配されるものの原因究明、検証試験等を実施し、消費者の安全確保と自転車の品質改善に寄与していく所存である。併せて、個々の製造・販売事業者よりの試験依頼、原因究明調査にも対応しているのでご活用をお願いしたい。

以 上

表2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋(その1)

「製品起因か否かが特定できていない事故」案件については事業者名を記載していない。

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
<b>2019年度に発生した事故</b>				
A201900124	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、頭部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900156	電動アシスト自転車		当該製品からバッテリーを取り外して充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900196	自転車		店舗の駐輪場で使用者(70歳代)が当該製品を動かそうとしたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900219	自転車(サドル)		当該製品に乗車しようとしたところ、サドル部に右足をぶつけ負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900249	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900264	自転車		当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900267	電動アシスト自転車		当該製品からバッテリーを取り外して充電中、当該製品のバッテリーを溶融し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900283	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、胸部を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900284	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品を使用中、右手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900292	自転車		当該製品で上り坂を走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900295	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900296	自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900317	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900327	自転車		当該製品で下り坂を走行中、当該製品の泥除け部が前輪に巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その2）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900328	自転車		子供（7歳）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900346	電動アシスト自転車		学校で当該製品のスタンドを立てたところ、当該製品のバッテリーが落下し、右足指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900349	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900359	自転車		使用者（70歳代）が当該製品を使用中、転倒し、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900390	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（80歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900405	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右手首を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900413	ホイール（自転車用）		当該製品を装着した自転車で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900415	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900420	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900459	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900460	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けしたがフェンスに衝突し、転倒、左足を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900484	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900486	バッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）	神田無線電機株式会社（輸入事業者）	駐輪場で当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性能が低下し、異常発熱して周辺の焼損に至ったものと推定される。	製品起因が疑われる事故 平成26年12月15日からリコールを実施
A201900504	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900530	電動アシスト自転車		当該製品で上り坂を走行中、バランスを崩し、転落、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表4 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その3）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900533	折りたたみ自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900535	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、ハンドルバーで右胸部を強打し負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900536	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900537	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で下り坂を走行中、転倒し、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900539	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品をこぎ始めたところ、シートピンが右足に刺さり負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900540	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900545	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900562	電動アシスト自転車		異音が生じたため確認すると、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900659	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900677	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900695	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900714	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900726	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900727	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900731	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900733	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表5 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その4）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900738	自転車		店舗の駐輪場で当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900760	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右肘を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900785	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900788	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右膝を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900794	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900795	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、ブレーキレバーとハンドルバーの隙間に右手指を挟み、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900796	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900797	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、腰を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900806	電動アシスト自転車		当該製品をこぎ始めたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900812	バッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）	神田無線電機株式会社（輸入事業者）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性が低下し、出火に至ったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故
A201900821	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左膝を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900847	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がパンクし、転倒、右手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900865	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900866	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社（輸入事業者）	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、胸を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施

表6 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その5）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900913	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900934	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900940	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900953	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900954	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900963	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走りだそうとしたところ、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900964	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900966	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900967	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、急停止し、転倒、右手首を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900968	電動アシスト自転車		駐輪場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900996	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、前方から自転車が来たため停止しようとしたところ、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900997	自転車用ライト（LED、電池式）		店舗の駐車場で当該製品のスイッチを押したところ、落下しそうなようになった当該製品を受け止めようとしたためバランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901023	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品の充電器の電源プラグ部及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901049	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201901052	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901055	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表7 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その6）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201901056	自転車		店舗の駐車場で使用者（80歳代）が当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901062	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右肩を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201901074	電動アシスト自転車		車両内で当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901076	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201901078	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901081	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901112	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、胸部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901114	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901115	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、転倒、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901116	自転車		当該製品をこぎ始めたところ、シートピンレバーが右足に当たり負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901135	自転車（フレーム）		当該製品で走行中、自転車に接触し、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故 A201901136と同一
A201901136	自転車（前ホーク）		当該製品で走行中、自転車に接触し、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故 A201901135と同一
A201901141	自転車		店舗の駐車場で使用者（80歳代）が当該製品に乗車しようとしたところ、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901142	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901143	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、ハンドルグリップが外れ、バランスを崩し、ペダルが右足に当たり負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901144	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表8 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その7）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201901147	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901158	自転車		当該製品で走行中、電柱に衝突し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901186	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901224	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左肘を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901238	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左手指を負傷した。 当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901250	自転車用タイヤ		使用者（70歳代）が当該製品を装着した自転車で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901259	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（80歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
<b>2018年度に発生した事故</b>				
A201900003	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、停止させようとしたところ、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900007	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 調査の結果、当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、走行時に突然ハンドルがロックしたものと推定される。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900021	自転車	株式会社アキボウ （輸入事業者）	当該製品で走行中、前ホークが破断し、転倒、負傷した。 調査の結果、当該製品は、使用中に前ホークのクラウン部後方から亀裂が発生し、その後の継続使用により亀裂が前方に進展し、事故発生時に前方向へ一気に破断したものと推定されるが、前方からの衝撃による変形等が認められず、亀裂が生じた原因の特定には至らなかった。	製品起因が疑われる事故 リコール対象型式品と同一の設計かつリコール同事象であることから、2019年5月22日より当該型式品の前ホークを交換するリコールを行っている。
A201900110	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900190	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表9 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋(その8)

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900209	電動アシスト自転車		使用者(80歳代)が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900220	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたところ、ブレーキ部が破損し、泥除けとタイヤの間に挟まり、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900224	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900235	電動アシスト自転車		当該製品をこぎ始めたところ、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900270	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足首を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900306	自転車		当該製品で走行中、ガードレールに衝突し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900315	自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、ハンドルがロックし、転倒、顔を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900316	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、頭部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900326	電動アシスト自転車		当該製品をこぎ始めたところ、バランスを崩し、転倒、腰を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900347	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、転倒し、右足首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900370	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、転倒し、右足指を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900404	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900443	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で上り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、右肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900500	電動アシスト自転車		使用者(80歳代)が当該製品で上り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900517	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900538	自転車		当該製品で走行中、転倒し、臀部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 0 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 9）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900547	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900628	電動アシスト自転車		当該製品に乗車しようとしたところ、左ハンドルグリップが外れ、転倒、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900640	自転車		子供（10 歳）が当該製品で走行中、前ブレーキがロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900660	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右指を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201900663	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900687	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、壁に衝突して転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900804	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900810	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900852	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、転倒し、右手を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201900867	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右腕を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201900869	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900877	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900898	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、左肩を負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900914	電動アシスト自転車		当該製品をスタートしようとしたところ、自転車に衝突し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900941	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70 歳代）が当該製品で走行中、使用者のズボンがペダルに絡まり、ハンドル操作ができなくなり、転倒、左足を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201900961	電動アシスト自転車		使用者（80 歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 1 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 0）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201901032	自転車	ブリヂストン サイクル株式 会社	使用者（80 歳代）が当該製品で走り出そうとペダルを踏み込んだところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201901054	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901080	自転車		使用者（80 歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901113	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901149	電動アシスト自転車		当該製品を使用中、転倒し、左膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901210	電動アシスト自転車		使用者（70 歳代）が当該製品で走行中、人を避けようとしたところ、バランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901211	自転車		使用者（80 歳代）が当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901222	電動アシスト自転車		使用者（70 歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901237	電動アシスト自転車		使用者（70 歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右手を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2 0 1 7 年度に発生した事故</b>				
A201900234	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900358	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900421	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900485	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、右腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900499	電動アシスト自転車		使用者（70 歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900546	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900572	電動アシスト自転車	ブリヂストン サイクル株式 会社	当該製品で走行中、ハンドルが不安定になり、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施

表 1 2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 1）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900585	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900587	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900589	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、壁に衝突、転倒し、手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900606	自転車		当該製品を停車していたところ、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900694	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが破損し、ガードレールに衝突、胸部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900722	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右足指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900757	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、段差を乗り越えようとしたところ、転倒、右肩を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900855	自転車		子供（12歳）が当該製品でブレーキを掛けながら下り坂を走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900919	自転車		当該製品で走行中、チェーンが外れ、転倒、腹部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900999	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901000	電動アシスト自転車		当該製品から降りようとしたところ、左ハンドルグリップが外れ、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901001	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪が滑り、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901002	自転車		当該製品で走行中、左ペダルが縁石に当たり、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901051	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901053	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、左手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901145	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、右足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901258	自転車		当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 2）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
<b>2016年度に発生した事故</b>				
A201900223	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900348	自転車		当該製品を使用中、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900392	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右手首を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900592	自転車		幼児（5歳）が当該製品に跨ろうとしたところ、バランスを崩し、転倒、手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900595	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900598	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900599	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900602	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが効かず、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900603	自転車		当該製品で下り坂を走行中、後ブレーキが効かず、前ブレーキを掛けたところ、前輪がロックし、転倒、足を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900634	自転車		当該製品で走行中、泥よげが前輪に巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900685	自転車用タイヤ		当該製品を装着した自転車で走行中、転倒し、右膝を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900742	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社（輸入事業者）	当該製品で走行中、チェーンが切れ、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A201900761	自転車		当該製品で走行中、サドルから滑り、サドルで腰を強打し負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900830	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左肘を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900831	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右足首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 4 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 3）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900868	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、肩を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900875	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、サドルが破損し、転倒、腰を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900878	自転車		子供（12歳）が当該製品で走行中、ブレーキを掛けたが、壁に衝突し、転倒、手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900879	自転車		当該製品で走行中、転倒し、頭部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900920	自転車		当該製品で走行中、ハンドルが破断し、左手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900922	自転車		子供（8歳）が当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが効かず、壁に衝突し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900995	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルの動きが悪くなったため停止しようとしたところ、転倒し、背中を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201901079	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、フェンスに衝突、転倒、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901171	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、転倒、右足首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2015年度に発生した事故</b>				
A201900074	折りたたみ自転車		当該製品で走行中、前輪がパンクし、転倒、左足を負傷した。当該製品の組立状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900230	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900232	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900233	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900591	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、当該製品の前ハブ軸が破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900593	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルステムが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900594	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、前ブレーキが破損し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900600	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 5 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 4）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900605	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左腕を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900662	電動アシスト自転車		当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900765	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900791	自転車		当該製品で走行中、サドルが脱落し、転倒、臀部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900860	自転車		当該製品をこぎ始めたところ、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900916	自転車		当該製品で走行中、フロントキャリアが破損し、前かが前輪と接触、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900939	自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900962	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901124	自転車		当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒、右肩を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901242	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
<b>2014年度に発生した事故</b>				
A201900231	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900357	自転車		使用者（70歳代）が当該製品を使用中、転倒し、左手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900518	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、バランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900612	自転車		当該製品で走行中、右ハンドルグリップが外れ、転倒、胸部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900613	自転車		子供（12歳）が当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900614	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900646	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施

表 1 6 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 5）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900649	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900661	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、胸部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900670	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900692	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたところ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900716	一輪車		子供（9歳）が当該製品に乗車しようとしたところ、ペダルが外れ、転倒、負傷した。当該製品の取付状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900723	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右手首を負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900725	自転車		当該製品で走行中、シートポストが破断し、サドルが脱落、転倒、左手指を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900743	自転車		幼児（1歳）を前部の自転車用幼児座席に乗せて使用者が当該製品のスタンドを立て停車中、当該製品が転倒し、幼児が負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900744	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品でブレーキを掛けながら下り坂を走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900758	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900762	電動アシスト自転車		子供を自転車用幼児座席に乗せて使用者が当該製品のスタンドを立て停車中、当該製品が転倒し、子供の右腕を負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900763	自転車		当該製品で走行中、右側ペダルが破損し、転倒、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900775	電動アシスト自転車		幼児（1歳）を前部の自転車用幼児座席に乗せて当該製品を停車中、当該製品が転倒し、幼児の前歯を負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900778	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900789	自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、ハンドルが回り、転倒、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900897	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901050	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901075	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901102	自転車		当該製品で坂道を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 7 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 6）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
<b>2013年度に発生した事故</b>				
A201900229	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900577	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900579	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右膝を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和1年6月24日からリコールを実施
A201900581	自転車		当該製品で走行中、右側ハンドルグリップが外れ、転倒、右手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900582	自転車		子供(11歳)が当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、前輪がロックし、転倒、両手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900609	自転車		子供(12歳)が当該製品で走行中、転倒し、右肘を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900611	自転車		子供(12歳)が当該製品で走行中、スタンドが下がり、地面に接触し、転倒、右肘を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900619	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900625	自転車		当該製品で下り坂をブレーキを掛けながら走行中、ハンドルポストが抜け転倒し、対向してきた車に衝突、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900626	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900631	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900639	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900648	自転車		当該製品で走行中、前ホークが破損し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900673	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900690	自転車		当該製品で走行中、ハンドルポストが曲がり、転倒、左手指を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900691	自転車		当該製品で走行中、前ブレーキがロックし、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900718	電動アシスト自転車		幼児(4歳)を自転車用幼児座席に乗せて使用者が当該製品のスタンドを立て停車中、当該製品が転倒し、幼児の右肘を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 8 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 7）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900740	自転車		使用者（70 歳代）が当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルポストが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900741	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、両膝を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900754	自転車		子供が当該製品で走行中、左足が泥よけに巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、両手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900755	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900764	電動アシスト自転車		当該製品に乗車しようとしたところ、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900777	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、後輪が滑り、転倒、鼻を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900786	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2 0 1 2 年度に発生した事故</b>				
A201900576	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900578	自転車		当該製品でブレーキを掛けながら下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900629	自転車		子供（11 歳）がサンダルを履いて当該製品で走行中、サンダルが泥よけに巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900632	自転車		当該製品で走行中、泥よけのフラップが外れ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900647	自転車		当該製品で走行中、自転車に衝突し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900684	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、シートポストが破損し、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900715	自転車		子供（12 歳）が当該製品で走行中、泥よけが前輪に巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900729	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左手を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和 1 年 6 月 24 日からリコールを実施
A201900732	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、左肩を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900776	電動アシスト自転車		子供（7 歳）を自転車用幼児座席に乗せて当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、子供の頭部を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 1 9 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 8）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900784	自転車用幼児座席	ブリヂストン サイクル株式会社 (輸入事業者)	幼児(6歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、右側足乗せ部が破損し、幼児の右足が後ホークと後輪の間に巻き込まれ、負傷した。 事故の原因は、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の取付部板が破損し、足乗せ部分が外れ、事故の発生に至ったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 平成 22 年 9 月 21 日からリコールを実施
A201901111	自転車		当該製品で走行中、電柱に衝突し、左腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2011年度に発生した事故</b>				
A201900228	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900574	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、顔を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900583	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ハンドルが回り、転倒、負傷した。 当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900584	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、頭部を負傷した。 当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900590	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前ブレーキが破損し、前輪に絡まり、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900604	自転車		当該製品のスタンドを跳ね上げようとしたところ、当該製品とともに転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900610	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪が滑り、転倒、左腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900615	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900616	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、サドルが動き、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900617	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900618	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。 当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900630	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900638	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左膝を負傷した。 当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900643	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900704	自転車用幼児座席		子供(7歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 2 0 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 9）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900707	自転車用幼児座席		子供（7歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2010年度に発生した事故</b>				
A201900586	自転車		当該製品で走行中、バランスを崩し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900601	自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900650	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前ホークが破断し、転倒、腰を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900664	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、左指を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A201900668	自転車		当該製品で走行中、ブレーキを掛けたところ、前ホークが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900669	折りたたみ自転車		当該製品で走行中、当該製品の折りたたみフレーム接続部が破損し、転倒、右膝を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900696	自転車用幼児座席		幼児を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900700	自転車用幼児座席		子供（7歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の右足が後輪に巻き込まれ、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900724	自転車		子供（12歳）が当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900730	自転車		子供（7歳）を当該製品のリヤキャリアに乗せて走行中、子供の右足が後輪に巻き込まれ、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900734	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、顔を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900783	自転車用幼児座席		子供を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の右足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900816	電動アシスト自転車		当該製品で坂道を走行練習中、当該製品が後ろに下がり、ハンドルを切ったところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900829	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900863	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901122	電動アシスト自転車		当該製品を停止しようとしたところ、バランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901123	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル株式会社 （輸入事業者）	幼児（4歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、右側足乗せ部が破損し、幼児の右足がドレスガードとスポークに挟まれ、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、使用中に繰り返される負荷により足乗せ部の取付部板が破損し、足乗せ部が外れ、事故の発生に至ったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 平成 22 年 9 月 21 日からリコールを実施

表 2 1 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 2 0）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
<b>2009年度に発生した事故</b>				
A201900681	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900698	自転車		当該製品で段差を降りたところ、後タイヤに泥よけが巻き込まれ、泥よけを外そうとして右手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900701	自転車用幼児座席		子供（8歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900709	自転車用幼児座席		幼児（4歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900756	自転車		子供が当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900759	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900815	自転車		子供が当該製品で走行中、ブレーキが効かず、壁に衝突し、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900828	自転車		当該製品で坂道を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900853	自転車		子供（11歳）が当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900871	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたが、停車中の車に衝突し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900880	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900899	自転車		当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901172	自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
<b>2008年度以前に発生した事故</b>				
A201900322	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品に乗車中、当該製品が突然動き出し、ブレーキが効かず、壁に衝突、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 平成 19 年 5 月 15 日からリコールを実施
A201900512	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900513	自転車		当該製品をスタートさせようとしてペダルを踏み込んだところ、バランスを崩し、転倒、左手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900514	自転車用幼児座席		幼児（3歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、右側足乗せ部が外れ、右足首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 2 2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 2 1）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900588	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、段差を降りたところ、フレームが破断し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900633	自転車		当該製品で走行中、変速ギヤのシフトチェンジを行ったところ、転倒し、手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900637	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900641	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900642	電動アシスト自転車		当該製品に乗車しようとペダルを踏み込んだところ、ペダルが回らず、転倒、右足を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900665	自転車		当該製品で走行中、左クランクが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900671	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900672	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900674	自転車		当該製品で走行中、右クランクが破断し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900682	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900683	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900686	自転車		当該製品で走行中、サドルが脱落し、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900688	自転車		当該製品で走行中、シートポストが破損し、転倒、右肩を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900689	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ブレーキが効かず、転倒、右手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900697	自転車		幼児（4歳）を自転車用幼児座席に乗せて当該製品で走り出そうとしたところ、スタンドが地面に接触し、バランスを崩して転倒、幼児が右腕を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900702	自転車用幼児座席		幼児（5歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900708	自転車用幼児座席		幼児を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900710	自転車用幼児座席		幼児（5歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900711	自転車用幼児座席		幼児（4歳）を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 2 3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 2 2）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A201900712	自転車用幼児座席		幼児(6歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の右足が後輪に巻き込まれ、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900717	自転車		幼児(2歳)を自転車用幼児座席に乗せて当該製品で走行中、転倒し、幼児の左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900720	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたところ、前輪がロックし、転倒、右手首を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900721	自転車		当該製品で走行中、泥よけが前輪に巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900739	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、転倒し、腰を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900790	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品から降りようとしたところ、モーターが止まらず自走し、転倒、膝を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A201900813	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左膝を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900814	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右膝を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900854	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900862	自転車用幼児座席		幼児(3歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900864	自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、サドルが破損し、転倒、腰を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900870	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900876	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者(70歳代)が当該製品をこぎ始めたところ、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 平成19年5月15日からリコールを実施
A201900896	自転車		当該製品で走行中、後輪がロックし、胸を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900917	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900918	自転車		当該製品で走行中、後輪がロックし、転倒、両腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201900923	電動アシスト自転車		当該製品に乗車しようとしたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A201901121	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、右腕を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 2 4 消費者庁、経済産業省で調査が終了した案件で製品起因とされたもの 抜粋（その 1）

管理番号	製品名	事故内容および事故原因
A201900486	バッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）	駐輪場で当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性能が低下し、異常発熱して周辺の焼損に至ったものと推定される。
A201800623	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、フレームが破断し、転倒、胸部を負傷した。調査の結果、当該製品は、メインパイプとヒンジとの溶接が不十分であったため、使用時の衝撃や繰り返し荷重によって溶接部に亀裂が発生し、その後の使用により亀裂が進展し破断に至ったものと推定されるが、使用者が上下方向に過度な繰り返しの衝撃や過大な衝撃が加わるような使用をしたことも事故発生に影響したものと考えられる。
A201800491	自転車	当該製品で走行中、サドルが脱落し、転倒、負傷した。当該製品は、座面の角度を調整するクランプ部品がずれた位置で取り付けられたことでクランプ部品とサドル固定ボルトが接触したため、使用時にサドル固定ボルトへ過大な荷重が加わって破断し、サドルが脱落したものと推定される。
A201800446	自転車	当該製品で走行中、ハンドルステム部が脱落し、転倒、負傷した。調査の結果、当該製品はヒンジピンを固定している止めねじの固定に不具合があり、ヒンジピン片端の抜け防止ねじにも取付不良があったため、走行中の振動でヒンジピンが外れ、ハンドルステム部が折りたたみ部から脱落したものと推定される。
A201800379	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、ハンドルの付け根の部品が破損し、転倒、右手指を負傷した。当該製品のハンドルステムの破面に高温割れを示す凝固割れが認められたことから、熱処理時の高温環境下で亀裂が発生し、乗車中に亀裂が進展し、当該製品で走行中に段差に乗り上げた衝撃で破断したものと推定される。
A201800295	電動アシスト自転車	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、バッテリーのリチウムイオン電池セルの負極出力配線と隣接する正極側連結タブが接触して短絡したため、電池セルが熱暴走して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しいため、出力配線が接触した原因の特定には至らなかった。
A201800292	自転車	当該製品で走行中、当該製品のフロントフォークが破断し、転倒、負傷した。当該製品は、前ホークの破断部に図面では指示されていない穴が開けられていたことから、後方の穴から前方の穴に向けて亀裂が生じ、事故に至ったものと推定される。
A201800006	自転車	当該製品で走行中、右ペダルが抜け転倒し負傷した。当該製品のペダルは、舌付きワッシャー及び外側ナットが正しく取り付けられていない不良品が出荷されたため、走行によるペダル体の回転に伴いナットが緩んだことで、ペダル体が脱落したものと推定される。
A201700758	自転車	当該製品で走行中、転倒し左手指を負傷した。当該製品の泥よけが、泥よけの変形が操縦を妨げないことを規定する J I S D 9 4 1 1 の 9 . 2 の基準を満たしていなかったため、何らかの理由で泥よけ体に荷重が掛かり後輪タイヤに接触した泥よけ体が巻き込まれて後輪がロックされ、転倒したものと推定される。
A201700615	自転車	当該製品で走行中、当該製品のクランク軸が破損し転倒、左足を負傷した。当該製品は、クランク軸の製造工程において残留水素を十分に取り除けていなかったことから、水素脆化によりクランク軸表面に亀裂が生じ、亀裂が起点となって疲労亀裂及び水素脆化が進み、破断に至ったものと推定される。
A201700216	自転車	当該製品で走行中、当該製品の右ペダルが破損し、転倒、負傷した。当該製品のペダルの強度が不足していたために、使用者が登坂中にペダルを強く踏み込んだ際にペダル先端部が脱落して事故に至ったものと推定される。
A201600490	自転車	当該製品で走行中、前輪がロックして転倒、頭部を負傷した。当該製品は、底ステーが購入時に仮止めの状態で取り付けられており、取扱説明書に付属のカゴを使用しない場合は、取り外す旨の記載がなかったため、使用者はカゴを使用しないにも関わらず、底ステーを付けたまま使用したことにより、底ステーが走行中に倒れ、前輪がロックしたものと推定される。
A201600377	電動アシスト自転車（バッテリー）	当該製品のバッテリーを充電台に載せていたところ、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品は、バッテリーパックのパック製造工程で金属製異物が混入したため、バッテリーパック内部でリチウムイオン電池セルが外部短絡を起こして発熱・発火し、出火に至ったものと推定される。

表 2 5 消費者庁、経済産業省で調査が終了した案件で製品起因とされたもの 抜粋（その 2）

管理番号	製品名	事故内容および事故原因
A201600093	自転車	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。 当該製品前輪のクイックリリースが正しく固定されておらず、走行中にクイックリリースが弛み、カムレバーがブレーキ用ディスクローターに食い込み、フロントフォーク爪部が破損して前輪がホーク爪部から外れ、事故に至ったものと推定される。これらの原因としては、クイックリリースが弛んだ際、カムレバーがディスクローターと接触する構造であったこと、また、ディスクローターがカムレバーを巻き込みやすい形状であったこと、使用者がカムレバーの固定状態を確認していなかったことなどが挙げられる。なお、取扱説明書には、「乗車前に、ホイール固定器具が正しく調整され確実に閉じられているか確認する」旨が記載されている。
A201500629	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、当該製品の折りたたみ部が破損し、転倒、腕を負傷した。 当該製品は、取扱説明書にある点検項目に「フレーム折りたたみ機構ヒンジ部へグリスを注入する」旨の記載がなかったこと、また販売店の定期点検時にフレーム折りたたみ機構の異常の有無の確認及びヒンジ部へのグリスの注入がされていなかったため、ヒンジ部が摩耗及び腐食が発生しやすい状態となり、走行時の振動等が繰り返し作用したことにより生じた亀裂が徐々に進展し、破断して事故に至ったものと推定される。
A201500138	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、当該製品の折りたたみ部のボルトが破断し、転倒、両手を負傷した。 当該製品は、フレーム折りたたみ機構のヒンジ部が上下 2 本のヒンジボルトで固定されているが、下側のヒンジボルト挿入口にボルトの脱落を防止するための機構がなかったこと、ヒンジボルト円筒部とボルト穴との間に微細なすき間があったこと及びヒンジボルトねじ部に塗布されているねじロック剤の強度が不足していたことから、走行中の振動等によりヒンジボルトが緩み、ヒンジ部下側ボルトに応力が集中・折損したため、事故に至ったものと推定される。
A201500029	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、足を負傷した。 当該製品は、フレームメインパイプとヒンジ部の溶接部に溶接不良があったため、走行中の荷重によりメインパイプとヒンジ部との溶接部に亀裂が生じ、破断に至ったものと推定される。
A201400780	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、ペダルが空回りし転倒、負傷した。 当該製品のギヤ台の加工不良があったため、おねじ径が小さくなりギヤ台と 6 段ギヤとが十分に締結されていなかったことにより、走行中にギヤの空転現象が起こり事故に至ったものと推定される。
A201400752	折りたたみ自転車	当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し転倒、負傷した。 当該製品は、フレームメインパイプとヒンジ部の溶接部に溶接不良があったことに加え、ヒンジ固定レバーに緩みがあったため、走行中のストレスによりメインパイプとヒンジ部との溶接部に亀裂が生じて破断し、転倒に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「安全のためにレバー部が確実に固定されているか確認する」旨、記載されている。
A201400625	自転車	当該製品で走行中、ギヤ部が空回りし、バランスを崩して転倒、腰を負傷した。 当該製品の破損はヘッドパイプの溶接部付近に発生しており、破断部近傍に溶接線に沿って多数の微細なクラックが認められたことから、溶接施工に起因して発生したクラックの影響で破損し、事故に至ったものと推定されるが、当該製品の各部位の外傷や変形等から、使用状況も事故発生に影響したものと推定される。なお、当該製品の同型フレームは J I S 規格を満たしている。
A201400347	自転車	当該製品で走行中、ハンドルステム（ハンドルとフロントフォークをつなぐ支柱）の接合部が緩み転倒、負傷した。 当該製品のハンドルステムの部品が接着剤の塗布不足等で十分に接合できていなかったために、走行中にハンドルが緩むなどして転倒に至ったものと考えられるが、組み立て時にハンドルステムの引き上げ棒が十分締め付けられていなかったことも事故発生に影響したものと推定される。
A201200239	電動アシスト自転車	倒れていた当該製品を起こそうとした際に、指を負傷した。 当該製品のヘッドパイプ部（フレームの一部）に取り付けられている歯車下部が、ケースから露出し指が入り込む構造であったが、指はさみに関する注意表示がなかったことから、使用者が自転車を起こす際にヘッドパイプ部を持ったため、歯車とケースの隙間に指を挟み込み、事故に至ったものと考えられる。